

總務環境委員會
說明資料
(追加)

平成30年3月15日
環境局

1 将来的な資源・ごみの排出に関する課題調査の概要

趣 旨	<p>ごみ非常事態宣言から約20年が経過し、社会情勢が変化してきていることから、今後の持続可能な循環型社会の構築を図るため、資源・ごみの排出に関する課題等について調査を行う。</p>
内 容	<p>(1) 資源・ごみの排出に関する今後の状況調査</p> <p>今後の少子高齢化の進展、居住形態・世帯構成等の人口動態やライフスタイルの変化、社会経済状況の変化を分析するとともに、それらの変化が資源・ごみの排出に及ぼす影響や、新たな課題を抽出する。</p> <p>ア インターネット通販・無人小売店舗等、消費者の購買行動に大きな影響を与える業界の将来予測及び資源品目・ごみ質への影響調査</p> <p>イ 排出弱者施策について、福祉施策との連携等、他都市の優良事例の調査及び実施可能性の分析</p> <p>ウ 他都市等の資源化手法の先進事例調査</p> <p>(2) 市民・学識経験者の意見聴取</p> <p>調査結果等を踏まえ、今後の持続可能な循環型社会の検討を進めるにあたり、市民や学識経験者の外部意見を聴取する。</p>